

2026 年 6 月 11 日

各 位

会 社 名 グラントマト株式会社
(コード番号 7137 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 南條 浩
問合せ先 取締役管理本部長 遠藤誠也
電話番号 0248-94-2014
(URL <https://www.grantomato.jp/>)

TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社は、2022 年 2 月 25 日に東京証券取引所 TOKYO PRO Market へ上場いたしました。

本開示は、当社が上場時に掲げた目的及びその後の進捗状況を整理するとともに、今後の成長戦略における TPM 市場の位置付けを明確化するものです。

記

1. 上場の目的

(1) 上位市場へのステップアップ

当社は、将来的な一般市場（スタンダード市場等）への上場を視野に入れており、TOKYO PRO Market をその準備段階として活用することを目的としております。

TOKYO PRO Market において財務・開示体制の整備及び内部統制の強化を進めることで、上位市場への移行に必要な基盤を構築することを目指しております。

(2) 信用力及び知名度の向上

上場により、金融機関、取引先、生産者等からの信用力向上を図るとともに、地域社会における認知度向上を通じて事業拡大につなげることを目的としております。

(3) 人材確保及び組織力の強化

上場企業としてのブランドを活用し、採用力の強化及び従業員の意識向上を図ることと、持続的な成長を支える組織体制の構築を目的としております。

(4) 経営管理体制の強化

業務記述書の整備や内部統制の構築等を通じて、経営の透明性及び効率性の向上を図ることを目的としております。

2. 上場後の経過及び効果

(1) 信用力・知名度の向上

上場により、取引先や金融機関からの信用が向上し、事業取引の円滑化につながっております。また、地域メディア等での露出増加により、企業認知度の向上が確認されております。

(2) 人材採用・従業員意識の向上

上場企業としての社会的信用の向上により、中途採用応募者の増加が見られるとともに、従業員の帰属意識及びモチベーション向上につながっております。

(3) 経営管理体制の整備

内部統制の整備、月次決算の早期化、業務プロセスの明文化等を進めたことにより、経営の可視化及び意思決定の迅速化が進展しております。

3. 今後の活用方針

(1) 一般市場への上場準備

開示体制、内部統制、コーポレートガバナンスの強化を進め、上位市場への移行を目指してまいります。

(2) 事業拡大の加速

ストア販売、農産流通、FDC・インターネット販売の各事業の連携を強化し、垂直統合型モデルの深化により収益基盤の拡大を図ります。

(3) 資本市場との関係強化

IR 活動の充実を通じて投資家との対話を強化し、企業価値向上に資する経営を推進してまいります。

以 上